

野戦攻城、今度は横浜寿町! 歴史的にこの国の戦後復興を支えてきた日雇労働者たちの街の四つ

この世のなまなまの夢

寿町最終未完成版

寿町総合労働福祉会館建替え予定地
(横浜寿町労働センター跡地 横浜市中区寿町4-14-1)
特設野外舞臺「盗賊たちのるなばあく」

2017年

9月1日(金) - 5日(火)

9月13日(水) - 17日(日)

全公演 18:30 劇場外顔見会(プロローグ)スタート
全席自由・期日指定(上演時間 約120分)

JR石川町駅北口(中華街)下車徒歩6分
JR関内駅南口下車徒歩8分
横浜市営ブルーライン伊勢佐木長者町駅下車出口1徒歩8分



| 木戸銭 | 芝居公演いがいの「るなばあく」での美術・写真展示、 プレイベント、講演などはすべてカンパ制です。 |
|------------|---|
| 前売券 4500円 | |
| 電話予約 4700円 | 8/31まで受付。☎ 080-2339-5615 |
| 当日券 4800円 | 中高生割引券 3000円 観劇当日17時より劇場窓口で発売。 |

※公演はすべて期日指定の自由席です。当日券も若干ご用意しますが、入場制限する場合もございます。
確実な前売券をお求めいただけます。
入場整理券は全公演毎々5時から招待、前売、予約、当日の区別なく、お並び順に配付します。

| 前売券販売所 | 前売り券は劇団 web サイト suizokukangekijou.com と下記販売所より購入できます。 |
|--------------------|--|
| ヒグラシ文庫 鎌倉 | 神奈川県鎌倉市小町 2-11-11 大谷ビル 2F ☎ 080-2561-741 |
| ヒグラシ文庫 大船 | 神奈川県鎌倉市大船 1-19-3 昌和ビル 102 ☎ 090-4738-4640 |
| ジャズ喫茶 ちぐさ | 神奈川県横浜市中区野毛町 2-94 ☎ 045-315-2006 |
| 星羊社 | 神奈川県横浜市中区伊勢佐木町 1-3-1 イセビル 402 ☎ 045-315-6416 |
| 古書 ほうろう | 東京都文京区千駄木 3-25-5 ☎ 03-3824-3388 |
| 古書 信天翁 | 東京都荒川区西日暮里 3-14-13 コシビル 202 ☎ 03-6479-6479 |
| 古本遊戯 流浪堂 | 東京都目黒区鷹番 3-6-9 鷹番サニーハイツ 103 ☎ 03-3792-3082 |
| 高品質珈琲と名曲 私の隠れ家 | 東京都新宿区荒木町 6ルミエール四谷 2F ☎ 090-5783-4680(瓜生) |
| 橋倉ビーンズ珈琲店 | 東京都世田谷区代沢 4-7-1 ☎ 03-3487-0549 |
| 古書サンカクヤマ | 東京都杉並区高円寺北 3-44-24 ☎ 03-5364-9892 |
| 特設野外舞臺「盗賊たちのるなばあく」 | 建込み中の仮設劇場にて 8/3 より直接お求めになれます。 |

お問い合わせ ☎ 080-6412-4897 090-9018-7799

※9月はまだまだ猛暑でございますが仮設劇場にエアコンはありません。送風設備のみです。ご了承ください。
お手荷物もあずかりますが野外劇場です。なるべく軽装で貴重品はご自分でお持ちください。

物語

三重芸濃町から新宿へ。新宿から横浜へ。山から都へ。都から海へ。ノスタルジアの古層
にわむる神話のころがるように転生する。浜風の吹く港街にチャブ屋と呼ばれた異国の水
夫相手のあいまい宿があった。ダンスホールにみだりばかりの洋館はかつての沼地に建っていた。遠
い昔その沼は蚕畑にかこまれていた。さらに森がつつみこみ、**■■■■■**が昼なお暗い
木々に隠れていた。そこはかつて龍が棲んだという伝承を持つ洞窟はた沼の水源地であり天変地異がお
こるまえぶれに血のような赤い水が湧き出たという。時代はめぐり森は敗残の人生を生きてきたひとび
とが世間に背をむけてひっそりと暮らす寄せ場になった。龍を水底に鎮めるための祠も朽ちて跡形もな
く消えていった。そこへひとりの老女が流れてくる。舞台女優を名乗る老娼婦の記憶がなぞられるように
フラッシュバックする。大震災によって劇場をうしなつた舞台女優は恋人であり、パトロンだった新しい
宿の大地主を追いかけてシベリヤへと政治的亡命をはたす。亡命時代にパリのパノラマ館で出逢った少
女は憧れの女優へプロマイドをさした。裏には助けての文字。囚われの糸姫だった少女を助けられな
かった悔恨が若き日の自分への郷愁とともによみがえる。阿片によって老いの苦悩とたたかいつづけて
いた女優は次第に幻影に追いつめられてゆく。やがて次の戦争が全世界を覆い尽くし街を廃墟にして
いった。それでも人間は生きてゆくことをあきらめない。闇市からふたたび盛り場がつくられて旅回りの
役者たちも焼け跡のダンスホールに棲みついてしまう。追憶の恋人の嫡男も狂った水夫になって復員して
きた。喝采から遠ざかりつつある女優は鏡のなかにひとりの少女の面影をみる。数奇な運命にもあそ
ばれた死者の影がつむぐ糸をたどる夢幻申楽。サーカス芝居の出し物がいつしか現実と重なりあってゆ
く。かつてあった劇場。かつてあった物語。港のチャブ屋は石の棺のような火山局となつていかがわしい
技師たちがあらわれる。夜空の星々も火花する。そしてこの世のどこかで誰かがみたような夢がたちのぼ
る。かつての劇場のなかの架空の物語が現実の中で追憶となるメビウスゲーム。この舞台もまた終わりの
ない旅に疾んだ**■■■■■**が見物衆にさしだすひとときの目眩しにすぎない。(横山由)

※この物語はまごころなき現実を語りあわせフィクションとして書かれました。

- | | | | |
|------|------------------|------|---------------------|
| 制作 | 中原蒼二 伊藤裕作 | 〔協力〕 | 毛利高孝 |
| 制作協力 | 長瀬千雅 矢吹有鼓 | | 大島幹雄 |
| 照明 | 西之一舟 松林彩 | | 福田豊 |
| 美術 | 浅野雅英 高橋明歩 | ポッテン | 眞野純 |
| 音楽 | 山本紗由 鈴木都 高橋恭子 | | 櫻井俊郎 |
| 音響 | 下野司 | | 豊永森子 |
| 舞台 | 片岡一英 山中秀一 | | 鈴木洋子 |
| 大道具 | C-COM精鋭部隊 原口勇希 | | 鈴木光 |
| 小道具 | 石井理加 駒田仁志 | | 森田康史 |
| 車輛 | 臼井信一 田邊茂男 | | 森田由子 |
| 衣裳 | 千代次 袖上香名子 | | 藤中悦子 |
| 化粧 | 増田千珠 野原海明 | | 近藤康彦 |
| 木戸 | 村井良子 川上敦子 | | 鈴木亜美 |
| 衛生 | 渡邊紀子 清藤真理子 | | 小田雄二 |
| 宣伝写真 | 有高唯之 | | 藤須大一 |
| 宣伝化粧 | 石野敦子 | | 伊波史子 |
| 記録映像 | 居原田遥 DJ YOU KUMA | | はまひ海 |
| 舞台監督 | 古木均 | | 津村直美 |
| 特殊造形 | 津田三朗 | | 橋本友実 |
| 劇場設計 | 桃山邑 秋浜立 | | 大森淳子 |
| 宣伝美術 | 近藤ちはる | | 肉山史 |
| 企画製作 | Koolia Lobitos | | 井原康次 |
| | | | 大板佳加 |
| | | | 岸宗生 |
| | | | 浅野幸彦 |
| | | | 津田正子 |
| | | | 中村三和子 |
| | | | 宮地健太郎 |
| | | | 宮地美華子 |
| | | | 山崎哲 |
| | | | 神原智子 |
| | | | 二見彰 |
| | | | 瓜生純子 |
| | | | 栗生由布子 |
| | | | 横倉功 |
| | | | 谷川勝彦 |
| | | | 佐野理彦 |
| | | | 英生川栄 |
| | | | 武田克彦 |
| | | | 山田兼作 |
| | | | 戸田高次志 |
| | | | 太田日出帆 |
| | | | 菅生衣里子 |
| | | | 岡大賀 |
| | | | 羽鳥書店 |
| | | | パレットフット |
| | | | ホライズン |
| | | | 情多 Hair Design Gran |
| | | | 劇場サイド |
| | | | 街ホテグー |
| | | | 真 駒田組 |
| | | | 萩原建設 |
| | | | 中央ビルト |
| | | | 舞台装置 U-COM |

- 〔地元協力〕
横浜商基宿泊事業協同組合
神奈川県宿泊業協同組合
寿地区自治会
長寿町内会
寿地区社会福祉協議会
寿地区民生委員児童委員協議会
寿プラザ地区地域防災拠点運営委員会
ことぶきゆめ会議
寿星祭実行委員会
寿エイサー
寿支援者交流会
NPO法人 風のハード
社会福祉法人 地蔵川県国済会
日本基督教団神奈川教区寿地区センター
横浜野宿生活者有志と暮らし火曜パトロールの会
横浜水曜パトロールの会
寿町内夜回り仲間の会
寿経冬闘争実行委員会
(公財)寿町勤労者福祉協会

資料協力:
株式会社
松尾工務店

主催:水族館劇場
207-0003
東京都東大和市狭山 2-1275

水族館劇場

辻に藝能の宿神が転生し、この世のような夢三部作の最終未完成版を乱舞する! 港街が娯楽の殿堂に変貌する一大ページェント顕現!!

ま
う
じ
と
の

寿町最終未完成版

それは亡霊なのか
消滅をくりかえす波打ち際の砂ものように
終わりのなき追憶の対話をもとめ
星々の叫びとささやきがさかしまに蜂起する
水夫がまどろむ廢園のまぼろしとともに

-開演前- 海を越える異神
月の幕 鏡のなかの女優
-幕間- 乞丐どもの晩餐会
水の幕 覗い森に棲む獣
-幕外- 酔いどれ船何処へ

臺本・演出・総監督
桃山邑

千代次
浅野雅英
山本紗由
臼井星絢
高橋明歩
セツ森左門
秋浜立
増田千珠
松林彩
石井理加
南海里
野原海明
伊藤裕作
羽鳥和芳
一色涼太
田邊茂夫
下野司
山中秀太郎
藤田直哉
津田三朗
翠羅白
風兄宇内

suizokukangekijou.com



水族館劇場

fri — tue — wed — sun
9.1-5, 13-17



アウトオブトリエンナーレ

OUT OF TRIENNALE

盗賊たちの

芝居公演

もうひとつの
この世のような夢

- 寿町最終未完成版 -

前売 ¥4,500

ば

巨大廢園の路地

な

あ

く

る

津田三朗

毛利嘉孝

翠羅白

鹿兒島正明

高沢幸男

野本三吉

安田登 + 玉川奈々福

尾形一郎 + 尾形優

田中優子

東良美季

会田誠

桃山邑

藤田直哉

岡本光博

兎海弘雄

鈴木義昭

渡辺友一郎

千代次

伊藤裕作

ボツチン

荒木剛

本橋信宏

田中純

+ 東京大学表象文化論研究室

大島幹雄

居原田遥

水族館劇場

水族館劇場

8.3 THU - 9.17 SUN

寿町総合労働福祉会館建替え予定地
(横浜寿町労働センター跡地)

DONATION
¥ カンパ

この街をみよ！時代の波にあらがい、歯をくいしばって生きてきた、俺たちの寿町を！

A 8.3(木)18:00 頃 会田誠「芸術公民館」オープン！

8/5(土)も会田誠来館。8月中は毎週土曜日に開館予定。会田館長と交流しながら寿町を現代アートの発火点に！開館中、会田館長は可能な限り未知のアーティストとの交流をもとめて在館する。

8.3(木)19:00 シンポジウム「誰のための芸術？アウトオブトリエンナーレ」

毛利嘉孝 × 藤田直哉 × 千代次 司会：居原田遥

日本三大寄せ場のひとつ寿町にこだわってきた水族館劇場が何をやろうとしているのか？さすらい姉妹の演出家であり現代社会の実相を深く思考してきた学者と地域アートの問題点をすどく決る若き論客が、さすらい姉妹座長 千代次をまじえてこの街の場所性の意味を探る刺激的な鼎談。参加者との熱い議論の場も設けます。

B 8.3(木) - 9.17(日) 鬼海弘雄「人間の海 肖像写真展」

数かぎりない人間のポートレートを、愚直なまでのまなざしでフィルムに焼きつけてきた写真家の集大成！

巨大パネル 46 枚にうかびあがる、ひとびとの尊厳と崇高なまでの時間の流れが人間の海をつくりだす。

写真家みずからが走りまわり実現した野外展示！決してサロンでは味わえない迫力の肖像がそこかしこに。協力：写真弘社、クレヴィス

8.4(金)18:00 基調講演「寿町・どっこい人間節の街ー老いるということの意味」野本三吉＝加藤彰彦

寿町から沖縄へ流れ、横浜に戻った野本三吉さんが人間と人間、森羅万象との共生をもとめて長い旅路のはてにたどりついた心境を語る。いわば人生を戦後経済発展の捨て石のようにあつかわれ、いまは老いて静かに暮らす日雇労働者の町にかぎりなくあたたかい眼差しを向ける生活の達人が老いてゆくことの豊かさを明示する。講演に先立って、いままであまり知られていない水族館劇場の歴史とさすらい姉妹の寄せ場公演のダイジェスト版を上映します。

C 8.12(土) - 9.17(日) 岡本光博 美術展

青森県立美術館でしか展示できないという7メートルにも及ぶ「DADAモレ」が会場にあらわれる！

福島原発をみすえたキュートでブラックな立ち姿は必見。さらに数々のアウトを世間からくらってきた美術家の真骨頂「ドゼえもん」も急ピッチで密造中！はたして此処でも撤去されるのだろうか？

8.19(土)18:30 講演「黒い道化をめぐって」大島幹雄

サーカスをかたがたならせたら当代随一。横浜在住で野毛大道芸にも縁の深い『サーカスと革命』の著者。

石巻・北海道・ロシア・犬山と、おそらくこの国でもっとも長い距離を移動しながら思考する「呼び屋」が水族館劇場に出会い、胸に宿した次なるテーマを語り尽くす。北の思想の新展開！

D 8.19(土) 講演終了次第 星空幻燈会「水族館劇場秘蔵動画・筑豊大八車での星巡り」

いまから30年前三人の役者が荷車の轍を筑豊炭鉱住宅の路地にきざみつけた。

頼る者の一人もいない中で旅の一座は遠賀川を逆行してゆく旗揚げの路上芝居の貴重な記録！

初日未定 - 9.17(日) 津田三朗 美術展「鉄ノ夢」

水族館劇場にとってなくてはならない劇友、博多の津田三朗が本来の造形作家の夢を託した鉄の作品の特別展示。

今は亡き伝説のオートレーサー飯塚将光のバイクパーツを中心にたくさんの選手や整備員からあつめた部品で構成。作品を載せて全国各地のオートレース場を巡りながら寿町に凱旋する。

E 期日未定 「港のバーバー」オープン！

すぐれたファッションセンスで人気の、博多・ヘアデザイン・グラムの創始者である渡辺友一郎がみずから鉄ににぎり

遠路はるばるアウトオブトリエンナーレ会場へ。日雇労働者から異国人バックパッカー、若きアーティストまで

まとめて髪切る前代未聞の出張床屋！

水族館劇場 破れ船 乗組員大募集！

水族館劇場は異国での野戦攻城を射程するにあたってあたらしいクルーを募ります。股子一擲！マラルメのごとく根源へ向かい、イェイツにも似た神秘をまとう詩魂を求む。役者、スタッフとも若干名。応募条件は水族館劇場もしくはさすらい姉妹の芝居を観ていること。希望者は往復葉書またはメールで劇団まで連絡のこと。面接日時連絡します。

〔制作スタッフ〕

中原蒼二 浅野雅英 長瀬千雅 矢吹有鼓 居原田遥

〔アウトオブトリエンナーレプレキндаメイヂ〕

毛利嘉孝 藤田直哉 大島幹雄 津田三朗

〔全体構想〕桃山邑

〔盗賊たちのるなばあく設置〕水族館劇場役者陣



会期中、水族館劇場役者陣は全員で未完成をめざし、廢園をつくりつづける。

アウトオブトリエンナーレ

TOFTRIENNA

盗賊たちの

るなばあく

巨大廢園の路地

8.3 THU

開演時間

entrance



▲ 休園日 ▲

8.6-11 / 15-18 / 20-25 / 27-31

9.6 / 7 / 11 / 12

ただし現在交渉中の素敵な企画が決定したときは急遽開園いたします！
ホームページ、フェイスブック、ツイッターにてお知らせします。

www.suizokukangekijou-yokohama2017.com

つくりつづけることそのものを見世物芝居として観客にひらいてゆく。

8.26(土)19:00 続・星空幻燈会 「ポッチンのコマ撮リアニメーション」ポッチン

野戦攻城の美術でもおなじみのポッチンが駒撮りでつくりあげた不可思議な映像。くすくす笑い狂気が同居する優しさにあふれた世界を堪能してください。

「Faces」尾形一郎 尾形優

少し昔の工業都市と近未来が渾然一体となった鉄道模型の超精密なジオラマ。その中を数十編成におよぶ世界各国の電車たちが、縦横無尽に走って行く。

「岡本光博ショート映像」岡本光博

危険な毒をたぐいまれな感性でほほえみに変える現代美術家のショート映像。なにがとびだすかわからないおもちゃ箱的な世界観はまさにアウトオブリエナーレのファンハウス！

D

9.17 SUN

16:00 - 20:30

9.1(金)-5(火),13(水)-17(日)18:30

水族館劇場野戦攻城「もうひとつの この世のような夢 寿町最終未完成版」

F

9.8(金)19:00 「怪談……暗闇の夢語り……」安田登 + 玉川奈々福

能楽師と浪曲師の火花散らすコラボレーション！藝能の本願を体現する活動をくりひろげてきたふたりが、この日だけの演目をたくらむ！アントロポセンをさかのぼる和の融合ははたして原初の闇にたどりつけるのか？水族館劇場の試行とも重ってゆく超・刺激的な場所がたちのぼる。

9.9(土)17:30 座談会「黄金時代のエロ本水滸伝」鈴木義昭 + 本橋信宏 + 東良美季 + 伊藤裕作

水族館劇場の役者にして風俗ライター伊藤裕作が同じ稼業にかかわる三名を招き寄せ、縦横に語り尽くす、昭和の性風俗の一断面。追憶のなかから悪所に焦がれる庶民のエネルギーを賦活できるか。

9.9(土)19:30 講演「江戸文化のからくり」田中優子

法政大学総長でありながら人間の自由をめぐり、歯に衣着せぬ発言で世間をうならせてきた彼女の本来の顔である、江戸文化研究者としての側面が全面展開。貴重な映像資料もふくめ江戸の粋と悪場所の闇だまりを呼び起こす、一夜のまぼろし。これこそトリエンナーレにふさわしい婀娜な夢。

9.10(日)18:30 座談会「芝居・寄せ場・抵抗」

翠羅白 + 鹿兒島正明 + 高沢幸男 + 荒木剛 司会：桃山邑

芝居者が寿町に天幕を張る嚆矢となった曲馬館の創設者。寿で長きにわたって日雇労働者のために尽力してきたふたり。さすらい姉妹発祥の地、山谷から争議団の中軸が集合。藝能と寄せ場の深い関わりを解明する。

8.12(土)-9.17(日)

パネル展示「蜂起／野戦攻城 2017@寿町」東京大学大学院表象文化論研究室

9.10(日)19:30 講演「歴史の地震計から蜂起／野戦攻城へ」田中純

東大大学院・表象文化論研究室のリーダーであり、日本の代表的な思想史研究者が東大駒場でのユベルマン「蜂起」展の拡張イベントをさらに拡張、研究室の学究が総力をあげてつくったパネルと一緒に横浜まで遠征してくる。建築・政治・美術史と脱領域的に世界を腑分けしてきた頭脳が野戦の意味を問いかける。

古本街：古書 赤いドリル、中島古書店、古書 信天翁、古書 ほうろう、古本遊戯 流浪堂 古書サンカクヤマ、古書 往来座、丸三文庫、羽鳥書店(出版社)

G

写真師のいない写真館

H

まわらない回転木馬

I

焼け落ちた追憶のお化け屋敷

J



水族館劇場美術スタッフが全力をあげて展開する廃墟遊園地が実現。迷宮の廻廊に惑いながら各イベントを楽しむ白屋の戒壇巡りに乞うご期待！さらに、絶対名前をあかせない百学連環の超大物・学魔が気が向いたら公演楽日にやってくる！あてにしないで待て！

※日程・内容は、変更になる場合があります。